

事業所名 小規模多機能居宅介護「笑楽日」・グループホーム「風楽里」

運営推進会議 開催報告書

開催日時	令和5年11月15日	風楽里アルコーブにて
当日あつまって頂いた委員の皆様		議 題
利用者	3人	1 活動状況報告
利用者家族（風楽里）	1人	スライドショー
〃（笑楽日）	1人	2 身体的拘束適正化検討委員会
知見者	1人	
市職員	1人	3 ご意見・ご感想
地域包括支援センター	1人	
地域住民の代表者	1人	
事務局	2人	

1 8月～11月の活動状況をご報告させて頂きました。

8月 9月とお元気にすごされました。

9月末に笑楽日通いの方からコロナ陽性が発覚し、風楽里入居者様に感染し事業所として感染対策を実施。日を追うごとに陽性人数が増加し、3週間で7名、スタッフ4名が感染しました。

感染マニュアルに沿い、その都度必要な対策を施し、終息までは3週間を要しました。

日常、施設内で交流が盛んであるが故、感染拡大を防ぐために、通所利用を控えて頂くことや、ゾーン分け、陽性の方の隔離生活に伴うスタッフの心理的な負担、限られた人員の中でお元気な方の介護も相まっての、身体的な負担は、相当なものがありました。

スライドショーで利用者様の様子を見ていただきました。、

2 身体拘束適正化委員会

陽性となった方は、居室で丸5日程度の静養をお願いしなければならず、熱が下がっても、居室から出られず、食事やポータブルトイレなど、不自由になります。精神的に不安定になります。病識がない、又はすぐ忘れてしまう方への説明。忘れて部屋から何度も出てこられる方への声の掛け方等、相手が不快にならずに、安心する声の掛け方、話の仕方をスタッフ同士で話し合いました。

3 ご感想・ご意見

知見の有する者・・・今までコロナは、出ていなかったのですか。

事務局・・・はい。利用者様自身が罹患されるのは、初めてでした。

地域の代表・・・大変でしたね。

事務局・・・やはり現実に自分事となると、細かなこと一つ一つをスタッフ間で共有していく事、スタッフ同士の精神的な、支え合いが大切なことが分かりました。

高齢福祉課・・・感染対策マニュアルは策定されていますか。

事務局・・・はい。マニュアルを踏襲して、細部はスタッフ間で話し合い、対策しました。

地域包括・・・看取りの際の痰吸引はどのようにされましたか。

事務局・・・吸引器は医療保険でレンタルし、ナースとご家族様に対応をお願い致しました。

今回のコロナ対応を、今後の対策に役立てたいと思います。

以上 令和5年度 第4回 運営推進会議の報告とさせていただきます。

報告者 伊丹